

2025 年度

# 大学院経営学研究科

ビジネス・イノベーション専攻

(修士課程)

学生募集要項

(学内推薦 第一次・第二次)

城 西 大 学

〒350-0295 埼玉県坂戸市けやき台 1-1

電話 049-271-7711 (入試課)

## 入学試験における感染症等への対応について

本学の入学試験では試験当日、学校保健安全法で出席停止が定められている感染症に罹患し、治癒していない方は、他の受験生や監督者等への感染のおそれがありますので、受験をご遠慮いただいております。受験をご遠慮いただいた場合でも、入学検定料の返還は行いませんのでご了承ください。

入学試験当日は、安全な受験環境を保持するため監督者がマスクを着用して対応することがあります。試験場にて具合が悪くなった受験生は、試験監督者や受験生係に申し出て、指示に従ってください。

受験生の皆様におかれましては、せっけんを使った手洗い、うがいの励行など感染症に十分注意して受験に臨んでください。

## 大学院 経営学研究科ビジネス・イノベーション専攻（修士課程）

### 理念

経営学研究科は、建学の精神「学問による人間形成」に基づき、マネジメントのイノベーションをつうじて地域社会や国際社会に役立つ人材を育成し、産業や文化の発展に寄与することを理念としています。

### アドミッション・ポリシー（入学者受入の方針）

経営学研究科では、地域や国際社会の発展を積極的にリードする人物の養成を行います。そのため以下の資質・能力もしくは志向を有する人に入学を期待します。

1. 多様な事象に理解を示し、人々の暮らしにおける課題・ニーズは何かという視点を持って、社会のルールに従って、責任感を持って行動し、自己の理想に向かって活動する意思を有する人
2. 他者との対話を通して自らを高め、他者と協力して社会の課題に取り組むうえで、リーダーシップを発揮する意思を有する人
3. 自らが専門とする経営学分野において、必要となる基礎的な知識と技能を有しており、それを発展させて、地域や国際社会に存在する様々な課題に取り組もうと考えている人

### カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）

経営学研究科は、建学の精神「学問による人間形成」に基づき定めたディプロマ・ポリシーに示す学修目標に、全ての学生が到達するように、以下の方針でカリキュラムを構築します。

1. 人類文化の発展に貢献する能力を養うために、自身の専門を含む広い範囲の「特論科目」を設定する。その評価においては、形成的評価を適宜行い、各科目の特性に合わせた様々な評価方法を適用して、可否の判定を伴う総括的評価を実施する。
2. “協創”による社会問題の解決においてリーダーシップを発揮するための科目として、能動的活動を主体とする「特論演習科目」を設定する。その評価においては、学内外の多様な評価者が関わる形で形成的評価を行い、また、各科目の特性に合わせた様々な評価方法を適用して、可否の判定を伴う総括的評価を実施する。
3. 「経営管理論」「会計学」「商学」「経営工学」「経営情報学」とそれらを統合する組織運営に関する学び及び探究を深めるため、研究論文作成を行う。研究計画の策定及び研究実施の過程において形成的評価を適宜行い、可否の判定を伴う総括的評価は、複数の研究科担当教員が関わる形で、各研究科が示す基準に基づき、論文審査及び最終試験において行う。

## ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）

経営学研究科は、建学の精神「学問による人間形成」に基づき、経営学固有の高度な専門性の発露を通して地域や国際社会の発展を積極的にリードする人物を育成します。経営学研究科で学んだ学生がこのような人間に成長したことを、以下の資質・能力を身につけたかという視点で評価し、各研究科の学位授与方針に従って修了を認定し、各課程において定める学位を授与します。

1. 学問における学びを通じて、教養を高め、自らの人間形成の基礎を培い、倫理観・責任感を身につけ、常に社会の状況と課題・ニーズを解析し、人類文化の発展に貢献する能力を有している。
2. 大学院での学びを通して、自己と他者とを尊重し、他者との対話を通して互いの理解を深め、他者と力を合わせて何かを作り上げていくことを意味する“協創”において、リーダーシップを発揮する能力を有している。
3. 「経営管理論」「会計学」「商学」「経営工学」「経営情報学」とそれらを統合する組織運営に関する深い学びを通じて、専門における知識と技能に加え、思考力・判断力をさらに高め、新規の知見を見出し、また新しい価値観の創造に関わることで極めて高い専門性を獲得するだけでなく、それを将来にわたり発展させようとする態度を有している。

**2025年度 大学院経営学研究科**  
**ビジネス・イノベーション専攻(修士課程)**  
**学生募集要項 (学内推薦)**

**1. 出願資格**

本学を2025年3月卒業見込みの者で、次の条件に該当する者。

- 経営学部の学生においては、学部成績順位200番以内で、ゼミナール担当者が推薦する者。
- 経営学部以外の学生においては、学部成績順位が上位1/3以上で、ゼミナール担当者が推薦する者。

※身体にある種の疾病、障がい、アレルギー等により、入学試験を受ける際、または修学上特別の配慮を必要とする方は、本学の学習内容(実験・実習含む)や支援体制、施設設備などで対応することが可能か事前に協議するため、入学検定料を払い込む前に入試課にご相談ください。

**2. 募集人員**

研究科	専攻	募集人員
経営学研究科	ビジネス・イノベーション専攻	若干名

**3. 出願期間・試験日**

区分	出願期間	試験日
学内一次	2024年9月24日(火)～10月7日(月)	10月12日(土)
学内二次	2025年2月6日(木)～2月12日(水)	2月15日(土)

**4. 出願書類**

入学志願者は下記の書類を提出してください。出願書類に不備のあるものは受理しません。なお調査書、推薦書以外の書類を厳封する必要はありません。

- (1)入学志願票 (専攻科目については所定用紙に特論科目の中から記入)
- (2)研究計画書 入学後の研究計画書(2,000字程度、書式自由)
- (3)調査書 (所定用紙) ※厳封
- (4)推薦書 学内推薦者はゼミナール担当者による記載(所定用紙) ※厳封
- (5)志望理由書 (研究・演習については所定用紙に特論科目の中から記入)
- (6)卒業見込証明書
- (7)成績証明書

(8)入学検定料 35,000円(郵便払込みをして「振替払込受付証明書」を必ず志願票の所定欄に貼付のこと)

(9)外国人留学生 外国人留学生は、出願資格に該当する最終出身学校の卒業(修了)証明書、学位記または学位記に準ずる書類、最終出身学校の成績証明書については、必ず原本を持参してください。ただし、学位記または学位記に準ずる書類のみコピー可とする。また、上記の出願書類のほかに提出書類がありますので、城西大学入試情報サイトよりダウンロードしてください。( <https://admission.josai.ac.jp/examination/application/> )

## 5. 出願書類提出先

(1) 場 所 城西大学入試課 (電話: 049-271-7711)

(2) 時 間 9:00~11:00、12:30~17:00 まで

※窓口での受付のみとなります。

※土曜・日曜、祝日は除きます。

## 6. 試験時間・選考方法

面接審査 10:00~	主として下記の項目について質問します。 ・志願者本人の得意分野(資格を含む) ・研究課題および研究計画 ・大学院修了後の将来計画
----------------	---

※ 試験当日は、午前9時30分までに23号館1階入試課前に集合してください。

※ 試験開始時刻に遅刻した場合は、試験開始時刻後20分以内の遅刻に限り、受験を認めます。

※ 経営学部の学部成績順位30番以内の者は、書類選考のみとします。

## 7. 合否通知発送

区 分	発 送 日
学内一次	2024年10月17日(木)
学内二次	2025年2月21日(金)

※合格者には、合格通知書及び入学手続に関する書類を合否通知発送日に本人宛に速達郵便で発送します。また、研究科試験の選にもれた者にも、その旨を本人宛に通知します。

## 8. 入学手続

区 分	入学手続締切日
学内一次	2024年11月7日(木)
学内二次	2025年3月14日(金)

※入学手続締切日までに、保証人を定めて所定の納付金と所定の書類を提出してください。  
手続を完了しない者は、入学を許可しません。

## 9. 外国人留学生の在留資格認定証明書や留学査証について

- (1) 合格後に日本への入国を希望する場合は、出入国在留管理庁への在留資格認定証明書の申請手続は本学が代行しますので、本学の指示に従って速やかに準備を進めてください。ただし、在留資格認定証明書の申請内容によっては、出入国在留管理庁の審査の結果、在留資格認定証明書が交付されない場合があります。その場合は、入学の許可を取り消すこともありますので、あらかじめご承知おきください。
- (2) 入学手続終了後、本学より入学許可書および在留資格認定証明書等の必要書類を送付いたしますので、留学査証の交付申請をして来日に必要な各種手続を行ってください。

## 10. 学費

内 訳		初年度			2年次以降(年額)
		入学手続時	10月(秋学期分)	合計(年額)	
学 費	入 学 金 (入学申込金)	30,000		30,000	
	授 業 料	275,000	275,000	550,000	毎年同額を納入
	施設設備費	150,000		150,000	毎年同額を納入
	小 計	455,000	275,000	730,000	
諸 会 費	父母後援会費	免 除		0	
	共 済 費	9,000		9,000	毎年同額を納入
	小 計	9,000		9,000	
納 付 額		464,000円	275,000円	739,000円	

[注1] 入学申込金は、既納付分を免除します。

[注2] 父母後援会費は、本学卒業生と外国人留学生は免除します。

### 1 1. 入学辞退について

入学手続を行った後に入学を辞退する場合は、本学所定の「入学辞退届」及び「入学許可書」を入試課に提出してください。郵送の場合は、「入学辞退届用宛名ラベル」を使用し、必ず簡易書留で送付してください。

### 1 2. 学費の返還について

入学手続者で「入学辞退届」及び「入学許可書」を下記の締切日時までに必着で提出した者に対し、入学申込金以外の学費及び諸会費を返還します。

締 切 日 時	返 還 日
2025年3月31日（月）16時	2025年4月9日（水）

### 1 3. 注意事項

- (1) 提出書類に虚偽の記載または申告などの事実があった場合は、入学許可を取り消します。
- (2) 入学等に関する問い合わせ先

〒350-0295

埼玉県坂戸市けやき台 1-1

城西大学入試課 電話 049-271-7711



### 1 3. 経営学研究科・授業科目

#### 【特 論】

インダストリアル・イノベーション特論A・B  
アドミニストレーション・イノベーション特論A・B  
マーケティング・イノベーション特論A・B  
ロジスティクス・イノベーション特論A・B  
アカウンティング・イノベーション特論A・B  
ITビジネス・イノベーション特論A・B  
人的資源イノベーション特論A・B  
アジア経済イノベーション特論A・B  
アジアの産業イノベーション特論A・B  
グローバルビジネス・イノベーション特論A・B  
開発経済イノベーション特論A・B  
イノベーション・ヒストリー特論A・B  
データサイエンス・AIイノベーション特論A・B  
デジタルビジネス・イノベーション特論A・B  
ガバナンス・イノベーション特論A・B  
ストラテジック・イノベーション特論A・B  
パブリックファイナンス・イノベーション特論A・B  
経営科学・イノベーション特論A・B

#### 【基礎論】

基礎論A 基礎論B 基礎論C 基礎論D

#### 【特別講義】

特別講義 (税法A)  
特別講義 (税法B)  
特別講義 (コーポレート・ファイナンス)  
特別講義 (ビジネス・コミュニケーションA)  
特別講義 (ビジネス・コミュニケーションB)  
特別講義 (ベンチャー企業論A)  
特別講義 (ベンチャー企業論B)  
特別講義 (経営戦略論)  
特別講義 (経営組織論)  
特別講義 (生産管理論)  
特別講義 (経営研究A)  
特別講義 (経営研究B)  
特別講義 (日本経済のグローバル化と企業のイノベーションA)  
特別講義 (日本経済のグローバル化と企業のイノベーションB)  
特別講義 (ビジネス・異文化のコミュニケーションA)  
特別講義 (ビジネス・異文化のコミュニケーションB)

- 特別講義 (教育・人材育成論)
- 特別講義 (経営特講A)
- 特別講義 (経営特講B)
- 特別講義 (社会保障論A)
- 特別講義 (社会保障論B)
- 特別講義 (スポーツ・マネジメントA)
- 特別講義 (スポーツ・マネジメントB)
- 特別講義 (先端技術とSTEAMリーダー教育A)
- 特別講義 (先端技術とSTEAMリーダー教育B)
- 特別講義 (ダイバーシティ・マネジメントA)
- 特別講義 (ダイバーシティ・マネジメントB)

**【キャリア形成】**

キャリア形成A・B

**【企業研究】**

企業研究

**【演習】**

演習 (修士論文指導を含む)